

2022年1月21日

## 焼肉ビジネスフェア 2022年度 出展報告

当協会が毎年特別協力している「焼肉ビジネスフェア」ですが、例年は東京開催、大阪開催を続けてこの1月と2月に開催しておりましたが、今年より、1月の東京開催、7月の大阪開催と、半年程の期間を空けての開催日程に変更となりました。今回は1月19日、20日が第14回東京開催、7月5日、6日に第11回大阪開催という日程になりました。今回の東京開催のフェアは急激に感染拡大したオミクロン株の影響もあり、例年より来場者数も減少となりましたが、2日間合計で14,529名もの方々が来場されました。

来場者の方々の傾向と致しましては、通常、焼肉店の方々が、新商品や新商材などを探しに来られ、既存店舗へ貢献するような企業様との出会いを探している方が多い印象でしたが、今回の焼肉ビジネスフェアでは、他業態の企業様や個人事業主の方が焼肉業態への新規参入を模索、計画している方が、多く訪れている様に感じられました。当協会の焼肉検定についての質問も多く頂き、教本についても会員企業様以外の方々が多く購入される等、今回のコロナの影響を受け、大企業だけではなく、中小企業でも焼肉市場への参入が増える見込みがあり、ますます活性化される事になるのではないかと思えるフェアでした。

オープニングセレモニーでは、焼肉ビジネスフェア、居酒屋 JYAPAN 合同で行われました。当協会の会長をはじめ、多数の理事も参加してのテープカットが行われました。焼肉業界の健全な成長と発展に寄与してきた『焼肉ビジネスフェア』の開催は、当協会としても、重要な行事と考えております。

今回のビジネスフェアでは、初日に、当協会の会長で、株式会社トラジの代表取締役 金信彦氏の『トラジの成功の秘訣とコロナ禍対策』と題した講演、2日目は当協会の名誉会長、株式会社叙々苑 代表取締役会長 新井泰道氏による『焼肉界の若い世代に伝えたいこと』との演題でそれぞれ行なわれました。2日間共に、盛況の内に講演を終えました。

また、当協会が昨年開催致しました。【焼肉料理コンテスト 2021 麺料理対決】の特別展示コーナーも設営され、足を止めて見ている方もいらっしゃいました。全国焼肉協会の事業への関心の高さが伺えました。また、当協会ブースでは、新規会員獲得の活動を行い、焼肉店経営者や新規参入の方々への協会活動の案内を行いました。フェア開催中にも数社の新規入会がありました。

例年通り、当協会の賛助会員の皆様も多数出店しており、試飲や試食が出来ない中、コロナ禍対応商品案内や非接触商品案内等、例年より声量は小さいものの、熱の籠った商談が行われておりました。

今後も引き続き「焼肉ビジネスフェア」に特別協力を実施してまいります。

関係者の皆さま、ご協力頂きまして誠にありがとうございました。

全国焼肉協会一同。